

災害の備えに 防災備蓄倉庫のご提案

東山産業株式会社

昨年3・11東日本大震災が発生し、2万人近くの犠牲者が出ました。

多くは、津波による災害でしたが、原発破壊による放射能放出等、被災地のみならず日本国中不安に落とし入れました。

また、最近、富士山の近くの地震源による地震、関東付近の地震地による地震が頻繁に発生して我々の不安を増幅しています。

マスコミ等連日地震の特集を組み恐怖感を煽っています。

我々は、阪神淡路大震災・東日本大震災で、テレビ、新聞などでその実体、現実を眼で見てその悲惨さを、実感いたしました。

近い将来必ず発生するといわれる大地震。

備えあれば憂いなしで今その備えをするべきではないでしょうか。

最近の東京大学地震予知研究推進センターによる発表では、30年以内に首都圏M7クラスの直下型地震が起こる確率は70%と公表されました。

災害時において、少しでも皆様のお役に立ちたいと、開発した東山防災備蓄倉庫です。



特徴

1、頑強な構造で、建物が倒壊することがありません。

鉄骨造で、確認申請にも対

応できます。

2、太陽光パネルを採用。停電でも夜間でも対応可能です。

太陽光パネルは移動でき、近くの自転車置き場の夜間照明として利用できます。

3、受注生産で、既存の建物の外壁にマッチした外壁材を選べます。

周囲のイメージ、美観を大切にしています。

4、敷地に合わせたサイズの倉庫を製作いたします。

空き地等の土地有効活用。

5、災害時、簡易トイレ室として利用できます。

万一、マンションに入れない場合、トイレ室として、利用。

風が強くても安心です。

6、事前打ち合わせ、現地調査、確認申請業務、現地据付工事、引渡しまで、責任を持って対応致します。

7、倉庫内にストックする防災グッズ商品についても対応いたします。

8、ファイナンスリースの活用も対応可能です。

マンション敷地内にトラックルームを

車をやめ、空き駐車場などの土地有効活用として、トラックルームはどうでしょうか。タイヤの保管、工具の保管、又は大切な單車、自転車の保管等利用できます。



連絡先

郵便番号153-0043
東京都目黒区東山
1-1-2 東山ビル
東山産業株式会社
担当者 片山、毛利
電話0337190301

※防災備蓄倉庫に関する防災備品（防災グッズ）
非常用食料品、避難用品、衛生用品、搬送用品、活動装備品
工具、非常用トイレ、テント等用意できます。



東山産業株式会社

建設業許可番号 国土交通大臣 許可（般一19）第7006号
仮設工業会一種正会員

本社：〒153-0043 東京都目黒区東山1-1-2 東山ビル
TEL.03-3719-0301(代) FAX.03-3792-4390
URL.http://www.higashiyama.com